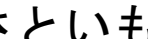



野菜の需給・価格動向レポート(平成25年5月20日版)

1 主要野菜の生産出荷状況

種類		4月の価格動向			5月の価格情報		生育及び価格の5月の見通し	
		(参考) 保証基準額の 算定の基となる 平均価格	指定野菜の関東・近畿ブ ロック旬別平均販売価額		(参考) 保証基準額の 算定の基となる 平均価格	指定野菜の関東・ 近畿ブロック旬別 平均販売価額		
			中旬	下旬				上旬
葉 茎 菜	<div>キャベツ</div>	88.05	102	107	88.05	63	・ 神奈川産は、生育が順調なものの、ピークを過ぎ減少傾向。千葉産は、生育が順調で少なかった前年を大幅に上回る出荷となっており、今後は出荷のピークを迎え、出荷量が増加する見込み。 ・ 千葉産の出荷が潤沢と見込まれることから、価格は、平年を下回って推移する見込み。	
		83.73	83	100	83.73	84		・ 入荷見込量：4,500t (91) ・ 主産地：愛知 (19)、兵庫 (19)、福岡 (14)、大阪 (9)、熊本 (9)、和歌山 (7)
	<div>ねぎ</div>	264.1	194	229	264.1	279	・ 入荷見込数量：3,970t (100) ・ 主産地：千葉 (36)、茨城 (29)、埼玉 (17)、輸入 (6)	・ 千葉産は、順調な出荷となっているものの、春ねぎから夏ねぎへの作型の切り替え時期となり、出荷量が減少傾向となる見込み。茨城産は、夏ねぎの出荷となり、肥大も良好で、6月のピークに向けて出荷量が増加する見込み。埼玉産は、月末までの出荷の見込み。 ・ 順調な出荷が見込まれることから、価格は、平年並みに推移する見込み。
		334.73	268	292	334.73	333	・ 入荷見込数量：230t (108) ・ 主産地：徳島 (31)、香川 (17)、高知 (14)、三重 (11)、大阪 (11)、奈良 (9)	
	<div>はくさい</div>	67.05	33	56	67.05	47	・ 入荷見込量：6,960t (100) ・ 主産地：茨城 (95)	・ 茨城産は、3月の高温による生育の前進化と4月の低温の影響で少なめの出荷となっており、今後も少なめの出荷の見込み。 ・ 茨城産の出荷量が少なめと見込まれるものの、需要が弱いことから、価格は、引き続き平年を下回って推移する見込み。
		77.96	49	63	77.96	67	・ 入荷見込量：2,800t (81) ・ 主産地：茨城 (43)、大分 (17)、熊本 (14)、宮崎 (8)	
	<div>ほうれんそう</div>	376.1	514	619	376.1	479	・ 入荷見込量：1,340t (100) ・ 主産地：群馬 (43)、茨城 (19)、埼玉 (11)、岩手 (11)	・ 群馬産は、遅れていた高冷地の生育が回復し、多めの出荷となっているものの、今後は平年並みの出荷となる見込み。茨城産は、好天により、多めの出荷の見込み。埼玉産は、残量が少なめで、平年より早めの切り上がりとなる見込み。 ・ 群馬産及び茨城産の出荷が順調と見込まれることから、平年を上回っている価格は、平年並みに近づく見込み。
		396.89	562	594	396.89	463	・ 入荷見込量：470t (100) ・ 主産地：岐阜 (70)、福岡 (9)、群馬 (7)	
	<div>レタス</div>	156.23	165	226	156.23	134	・ 入荷見込量：7,800t (100) ・ 主産地：長野 (38)、茨城 (33)、群馬 (14)	・ 長野産は、本格的な出荷となり、最近の気温の上昇と適雨により順調な生育で玉の肥大も進み、今後は平年並みの出荷となる見込み。茨城産は、中旬で出荷が終了し、平年より早めの切り上がりとなった。 ・ 長野産の出荷が順調と見込まれることから、価格は、平年並みに推移する見込み。
		165	189	242	165	170	・ 入荷見込量：1,650t (100) ・ 主産地：長野 (44)、兵庫 (41)	
	<div>たまねぎ</div>	76.15	66	57	71.02	58	・ 入荷見込量：15,580t (110) ・ 主産地：佐賀 (64)、兵庫 (8)、千葉 (5)、輸入 (2)	・ 佐賀産は、露地物の早生の出荷が、平年を上回る出荷となっているものの、今後は中晩生の出荷となり、平年並みの出荷の見込み。兵庫産は、出荷のピークを迎え平年並みの出荷となっているものの、今後は、最近の少雨の影響による玉の肥大不足が懸念される。 ・ 佐賀産の出荷量の減少が見込まれることから、平年を下回っている価格は、平年並みに近づく見込み。
		76.15	69	61	71.02	60	・ 入荷見込量：4,600t (94) ・ 主産地：佐賀 (52)、兵庫 (35)、長崎 (7)	
果 菜	<div>きゅうり</div>	253.95	258	213	189.84	189	・ 入荷見込量：8,820t (100) ・ 主産地：埼玉 (34)、群馬 (20)、茨城 (13)、千葉 (11)	・ 埼玉産は、順調な生育で、ピークを迎えており、月末までは平年を上回る出荷となる見込み。群馬産も、ピークを迎え平年を上回る出荷となっているものの、今後は出荷量が落ち着き、平年並みの出荷となる見込み。 ・ 潤沢な出荷が見込まれることから、価格は、平年を下回って推移する見込み。
		242.77	244	184	177.22	179	・ 入荷見込量：1,850t (95) ・ 主産地：宮崎 (41)、高知 (16)、徳島 (13)、愛媛 (8)、群馬 (7)	
	<div>トマト</div>	339.78	424	339	209.59	296	・ 入荷見込量：10,260t (110) ・ 主産地：熊本 (21)、栃木 (21)、愛知 (14)、千葉 (9)、茨城 (8)、埼玉 (6)、群馬 (6)	・ 熊本産は、好天と面積増加の影響を受け、平年より多めの出荷となり、今後も順調な出荷の見込み。栃木産も、好天により玉の肥大も進み、大玉傾向で順調な出荷となっており、今後も平年並みの出荷の見込み。 ・ 順調な出荷が見込まれることから、価格は、平年並みに推移する見込み。
		321.78	409	349	228.53	314	・ 入荷見込量：1,900t (104) ・ 主産地：熊本 (52)、福岡 (16)、愛知 (13)、徳島 (6)	
	<div>なす</div>	347.77	353	341	297.07	329	・ 入荷見込量：4,350t (100) ・ 主産地：高知 (43)、福岡 (19)、群馬 (11)、佐賀 (6)	・ 高知産は、好天により生育が順調でピークを迎えており、今後も順調な出荷の見込み。福岡産は、夜温が低いことから、平年より少なめの出荷となり、今後も少なめの出荷の見込み。 ・ 高知の出荷が順調と見込まれることから、価格は、平年並みに推移する見込み。
		330.95	335	324	271.01	319	・ 入荷見込量：1,100t (105) ・ 主産地：高知 (27)、熊本 (23)、大阪 (17)、福岡 (15)、岡山 (9)	
	<div>ピーマン</div>	308.36	403	423	308.36	375	・ 入荷見込量：2,620t (100) ・ 主産地：茨城 (74)、高知 (12)	・ 茨城産は、生育が順調で、今後は月末に向けて出荷量が増加する見込み。高知産は、好天により生育が順調でピークを迎えており、今後も順調な出荷の見込み。 ・ 潤沢な出荷が見込まれることから、価格は、平年を下回って推移する見込み。
		283.1	337	347	283.1	337	・ 入荷見込量：480t (101) ・ 主産地：宮崎 (59)、高知 (24)、和歌山 (7)、鹿児島 (7)	
根 菜	<div>だいこん</div>	86.59	66	82	86.59	90	・ 入荷見込量：10,730t (100) ・ 主産地：千葉 (85)	・ 千葉産は、生育が順調で平年並みの出荷となっているものの、残量が多いことから今後も順調な出荷が続く見込み。 ・ 潤沢な出荷が見込まれることから、価格は、平年をやや下回って推移する見込み。
		94.24	54	55	94.24	58	・ 入荷見込量：3,100t (106) ・ 主産地：長崎 (33)、鹿児島 (28)、香川 (13)	
	<div>にんじん</div>	156.99	158	135	156.99	124	・ 入荷見込量：8,890t (100) ・ 主産地：徳島 (72)、千葉 (18)、輸入 (4)、埼玉 (2)	・ 徳島産は、生育が順調で、平年を上回る出荷となっているものの、月末にかけて出荷量が減少する見込み。千葉産は、順調な生育となり、下旬からまとまった量の出荷となる見込み。 ・ 潤沢な出荷が見込まれることから、価格は、引き続き平年を下回って推移する見込み。
		148.36	153	129	148.36	117	・ 入荷見込量：2,600t (93) ・ 主産地：徳島 (61)、長崎 (33)	

種類		4月の価格動向			5月の価格情報		生育及び価格の5月の見通し	
		(参考) 保証基準額の 算定の基となる 平均価格	指定野菜の関東・近畿ブ ロック旬別平均販売価額		(参考) 保証基準額の 算定の基となる 平均価格	指定野菜の関東・ 近畿ブロック旬別 平均販売価額		
			中旬	下旬				
い も		—	167	154	—	220	—	〈入荷量が少ないため、見通しは省略〉
		—	168	188	—	336		
		131.8	91	86	131.8	90	・ 入荷見込量：11,990t（97） ・ 主産地：長崎（41）、鹿児島（35）、北海道（17）	・ 長崎産は、本格的な出荷開始となり、生育が順調で平年を上回る出荷となっている。鹿児島産は、離島地域の出荷が終了し出水地区の出荷となっており、月末の出荷の終盤に向けて出荷量が減少する見込み。 ・ 長崎産の出荷が潤沢と見込まれることから、価格は、引き続き平年を下回って推移する見込み。
		131.8	93	85	131.8	95	・ 入荷見込量：5,400t（95） ・ 主産地：長崎（57）、鹿児島（25）、北海道（15）	

- 1）平均価格は、過去6年間の中央卸売市場の各指定野菜の卸売価格を物価指数で修正した価格の平均（消費税は除く。）。
2）旬別平均販売価額の赤字は平均価格を50%以上回るもの、背景ありは保証基準額（平均価格の90%）を下回るもの（消費税は除く。）。
3）単位は円／kg、上段は関東、下段は近畿ブロック。
4）入荷見込量は、関東農政局及び近畿農政局「野菜の入荷量と価格の見通し」による。（）内は前年対比。
5）主産地は、東京都及び大阪市中央卸売市場への出荷の多い県名。（）内は入荷シェアであり、関東は本年の見込み、近畿は前年の実績。
6）コメントは、都道府県、出荷団体、都道府県野菜価格安定法人、卸売会社等からの聴取りをもとに機構が作成したもの。

2 野菜の需要動向

家計調査によると、3月の1人当たりの生鮮野菜の購入数量は、4,961gで前年比108%、購入金額は、1,769円で同96%となり、購入数量は前年をかなり上回り、購入金額は前年をやや下回った。

また、小売物価統計によると、4月のキャベツの小売価格は、207円で過去5か年平均比83%、レタスは、397円で同85%となり、キャベツは過去5か年平均を大幅に下回り、レタスはかなり下回った。

生鮮野菜の購入数量及び購入金額（1人当たりの購入数量と購入金額）

年	過去5か年平均		平成24年		平成25年			
	購入数量（g）	購入金額（円）	購入数量（g）	購入金額（円）	購入数量（g）	前年比	購入金額（円）	前年比
1月	4,271	1,557	4,189	1,634	4,243	101	1,669	102
2月	4,447	1,610	4,499	1,735	4,553	101	1,652	95
3月	4,797	1,765	4,584	1,851	4,961	108	1,769	96
4月	4,723	1,834	4,620	1,904		0		0
5月	5,055	1,905	4,945	1,948		0		0
6月	5,048	1,881	5,103	1,875		0		0
7月	4,421	1,691	4,386	1,675		0		0
8月	4,318	1,689	4,245	1,618		0		0
9月	4,839	1,783	4,916	1,703		0		0
10月	5,280	1,840	5,242	1,761		0		0
11月	5,030	1,630	5,039	1,602		0		0
12月	5,140	1,837	5,169	1,888		0		0

資料：総務省「家計調査報告（二人以上世帯（農林漁家世帯を除く）」・過去5か年平均は、平成20～24年の平均。

主要野菜の月別小売価格（東京都区部）
（単位：円／kg）

	キャベツ			レタス		
	過去5か年平均	平成25年	5か年比（%）	過去5か年平均	平成25年	5か年比（%）
1月	187	203	109	579	904	156
2月	203	204	100	555	722	130
3月	207	181	88	512	434	85
4月	248	207	83	466	397	85
5月	175		0	369		0
6月	140		0	338		0
7月	149		0	308		0
8月	138		0	414		0
9月	142		0	526		0
10月	150		0	467		0
11月	155		0	385		0
12月	148		0	495		0

資料：総務省「小売物価統計調査報告」
1）過去5か年平均は、平成20～24年の平均。
2）平成25年4月の値は、4月中旬の速報値。

3 野菜の輸入動向

4月の野菜の輸入を植物防疫統計で見ると、たまねぎは、前年比66%（中国は同78%、ニュージーランドは同33%）の2万トンとなり、にんじんは、同105%（中国は同120%、ニュージーランドは同87%）の1万トンとなり、ねぎは、同91%（中国は同90%）の4千トンとなった。たまねぎは、前年を大幅に下回り、にんじんはやや上回り、ねぎはかなり下回った。

野菜の輸入数量

(単位：トン、%)

(単位：トン、%)

区分	平成23年		平成24年		平成25年1～3月		平成25年3月	
		前年比		前年比		前年同期比		前年同月比
生鮮野菜	915,091	112	946,931	103	228,574	78	90,611	79
加工野菜	1,803,510	107	1,909,671	106	429,232	97	132,792	85
野菜合計	2,718,600	109	2,856,601	105	657,806	89	223,403	83
うち中国産野菜合計	1,409,984	110	1,458,418	103	324,229	88	103,437	75
中国産シェア	52		51		49		46	

資料：ベジ探（原資料）財務省「貿易統計」

主な野菜の輸入動向

(単位：トン、%)

品目	輸入先	平成24年4月(A)	平成25年4月(B)	(B)/(A)
たまねぎ	合計	30,620	20,245	66
	中国	21,499	16,685	78
	ニュージーランド*	5,578	1,817	33
にんじん	合計	9,188	9,615	105
	中国	6,136	7,338	120
	ニュージーランド*	1,305	1,142	87
ねぎ	合計	4,260	3,870	91
	中国	4,257	3,818	90

資料：農林水産省「植物防疫統計」。平成25年4月は、速報値である。

4 トピック ― 野菜の輸入動向について（1～3月の比較） ―

平成25年の1～3月の野菜全体の輸入量は、対前年89%の66万トンとなり、前年をかなり下回った。 直近の1～3月の動向を見ると、平成23年及び平成24年は、主に国内産の不作により、輸入量が増加し、過去最高の平成17年の水準に近づいていた。 そうした中で平成25年は、4年ぶりに前年を下回り、類別では、トマト加工品とその他調製野菜を除いて減少した。特に、生鮮野菜は、対前年78%と大幅に前年を下回った。一方、トマト加工品は、同116%となり、前年を大幅に上回った。 生鮮野菜、冷凍野菜及びトマト加工品の主要品目の動向を見ると、平成23年以降、生鮮野菜でたまねぎ、冷凍野菜でばれいしょが大幅に減少したものの、トマト加工品でトマトピューレ等関割以外が大幅に増加した。 平成25年の国内の卸売価格は、国内産の潤沢な出回りを受けて前年より安くなっている中で、円安の影響を受けて輸入単価は上昇しており、生鮮野菜及び冷凍野菜の輸入量の減少要因になったものと思われる。 一方、トマト加工品は、輸入単価が上昇しても、輸入量が増加しており、健康志向や食生活の洋風化が後押ししているものと思われる。 今後も、国産の生鮮野菜の潤沢な供給や円安の影響等を受けて、野菜の輸入はしばらくは減少傾向が続くと思われるものの、需給の動向によっては一変する可能性があることから、今後の輸入動向に注視する必要がある。	<h3>野菜の1～3月における類別輸入量の推移（平成16年～25年）</h3> <p>資料：ベジ探（原資料）財務省「貿易統計」、青果物情報センター 注：国内卸売価格は、東京都中央卸売市場の野菜総量の卸売価格。輸入単価及び国内卸売価格は、各年の1～3月の加重平均。</p> <h3>生鮮野菜の1～3月における品目別輸入量等の推移（平成21～25年）</h3> <p>資料：ベジ探（原資料）財務省「貿易統計」、青果物情報センター 注：国内卸売価格は、東京都中央卸売市場の野菜総量の卸売価格。輸入単価及び国内卸売価格は、各年の1～3月の加重平均。</p> <h3>冷凍野菜の1～3月における品目別輸入量等の推移（平成21～25年）</h3> <p>資料：ベジ探（原資料）財務省「貿易統計」、青果物情報センター 注：国内卸売価格は、東京都中央卸売市場の野菜総量の卸売価格。輸入単価及び国内卸売価格は、各年の1～3月の加重平均。</p> <h3>トマト加工品の1～3月における品目別輸入量等の推移（平成21～25年）</h3> <p>資料：ベジ探（原資料）財務省「貿易統計」、青果物情報センター 注：国内卸売価格は、東京都中央卸売市場の野菜総量の卸売価格。輸入単価及び国内卸売価格は、各年の1～3月の加重平均。</p>
--	--

- 問い合わせ先 独立行政法人農畜産業振興機構 野菜需給部 需給業務課 村野、三部、須藤、山田 TEL03-3583-9483、FAX03-3583-9484 ご意見、ご要望をお寄せください。□
◆「野菜の需給・価格動向レポート」は月2回公表しています。公表時にメルマガでお知らせしますので、ご希望の方はベジ探のトップ画面、メルマガ配信登録・解除ボタンから登録してください。
★この「野菜の需給・価格動向レポート」は、http://vegetan.alic.go.jp/vegetable_report.html に掲載しています。